

県民の安心できる生活をつくる！

技師 高橋 慶

所属：河川整備課

採用：平成27年度

学生時代の専攻：工学資源学部 土木環境工学科



■福島県職員を志望したきっかけ

福島に住みたい！と学生時代に思っていました。私は岩手県出身であり福島には一度も住んだことがありませんでしたが、親戚が福島に住んでいるということもあり親しみを感じていました。また、学生時代に友人と福島を訪れる機会が多くありました。浜通り、中通り、会津のそれぞれ違った自然環境、観光地、食べ物など、福島にものすごく魅力を感じていました。さらに、学生時代に土木を専攻しており、東日本大震災からの復旧・復興に直接携わる仕事がしたいという思いもありました。これを叶えてくれるのが福島県職員でした。

■これまでの経歴

- 平成27年度～ 河川港湾総室 河川整備課（河川・海岸の整備事業）

■現在の仕事内容

私が所属する河川整備課は、浸水被害が頻発している河川の改修、ダムの建設・管理、災害により被災した公共土木施設の復旧などの業務を行っています。その中でも、私は東日本大震災により被災した河川・海岸の復旧・復興に関する業務を中心に行っています。

■これまでの仕事で印象に残っていること

私は東日本大震災により被災した海岸堤防の復旧の進捗状況をとりまとめ、HPに掲載しています。毎月、工事完了した箇所が増加し、工事の進捗状況が上がっていると、福島県が震災から着実に復旧しているということを実感することができます。

■仕事の魅力・やりがい

県庁にいて魅力を感じていることは、直接、国との協議などに参加できる点です。一年目から東京や仙台で国の機関との協議に参加する機会に恵まれ、独特な雰囲気や説明の仕方など、他では経験できないことを数多く学ぶことができました。

また、一年目は研修等も充実しており、同期や他県の技術職の方々と接する機会もあり、お互いの仕事内容を共有することで自分自身の仕事のモチベーションにもつながっています。



若手技術職による河川・海岸研修

■未来の後輩へのメッセージ

「使命」、「挑戦」、「責任」、「誇り」を胸に福島県の未来を共に切り拓きましょう！！